

普段からの備えをラジオで呼びかけ…6/10～30

「聴いてAction! 防災・減災プロジェクト」

77人が犠牲となった2014年の広島土砂災害から10年となる今年、RCCラジオでは“雨の季節”に広島に暮らす人たちに向け、普段からの備えを呼びかけるプロジェクトを企画しました。

期間中、番組パーソナリティやRCC気象予報士によるCMを集中的に放送したほか、各番組が独自の切り口でコーナーなどを展開。「自分が住む地域の危険性を知り、普段から備えること」を呼びかけました。プロジェクトには趣旨に賛同頂いた16社に協賛いただきました。

ラジオは、緊急時にも、いつものパーソナリティの声で、避難情報や交通情報などを伝えることができる信頼のメディアと言われます。しかしそれが可能なのは、「いつもの放送」で、リスナーと深くつながっているからこそ。必要とされ続けるラジオであるよう、きょうも、リスナーを笑顔にする「いつもの放送」に注力します。



■「ごぜん様さま」はこの日も大きな反響が！
普段聴いてもらえるからこそ災害時にも頼ってもらえる…
気象予報士とともに「今年の梅雨の傾向」を伝えました。



■「えんまん。」では「防災意識の課題」から
「災害時に困らないためのトイレの備え」まで。
防災・減災コーナーを設けて展開しました。



■「中四国ライブネット」には災害情報学などが専門の静岡大学 牛山素行教授、
広島土砂災害の当事者である豪雨災害伝承館 松井憲副館長、
災害に強い街づくりにも携わる復建調査設計の渡邊真悟さんが出演。
日頃の備えの重要性などについてお話をいただきました。



■「RCCラジオ」と「NTTドコモ」は
今回を機に、災害時情報提供についての
協力協定を締結しました。

聴いてAction! 防災・減災プロジェクト



2024.6.10 - 6.30

【プロジェクト期間中「防災・減災」を呼びかけた番組】
「本名正憲のおはようラジオ」
「平成ラヂオバラエティ ごぜん様さま」
「まるっと日常ワイド えんまん。」
「花金ラジオ すっぴんbugi」
「WひろしのFRIDAYヒーロー」「週末ナチュラルリスト」
「ヨルノバ」「鹿見勇輔 福祉のラジオ」
「中四国ライブネット 広島発
聴いてAction! 防災・減災プロジェクト」